

北海道循環資源利用促進協議会の活動について

北海道循環資源利用促進協議会事務局
(北海道環境生活部環境局循環型社会推進課)

【協議会の概要】

○設立目的

産業活動で排出される循環資源について、排出者や再生利用者、有識者、行政機関などの関係者が一堂に会し、有効利用に係る課題を協議し、循環型社会の実現に向けた具体的な取組みを促進することを目的に設立。

○設立年月日

平成15年4月3日（発起人：北海道、北海道経済連合会ほか）

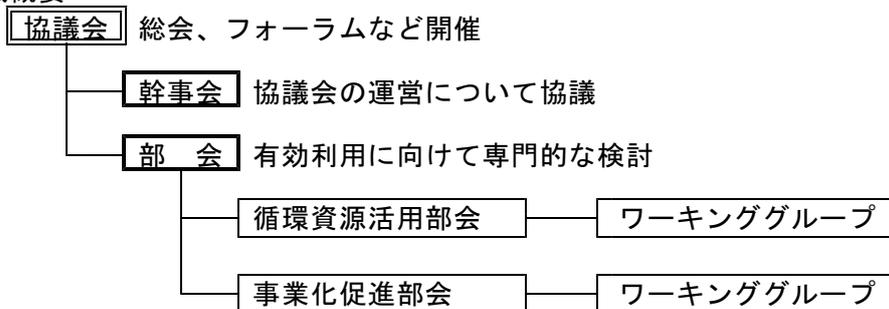
○会員数

平成29年5月末現在 139会員（有識者・企業・団体・個人・行政関係）

○会 長

北海道大学大学院工学研究院 教授 広吉 直樹 氏

○組織概要



【平成29年度の主な活動実績】

○ 総会（各部会との合同会議）

- ・ 平成28年度事業実績、平成29年度事業計画（案）について協議。

○ 部会

- ・ 課題に応じた検討や実証試験、マニュアルの作成等に向けた取組を行うため、各部会にWGを設置。
 - ◇ 循環資源活用部会
 - ・ 流木のリサイクル手法WG
 - ・ 下水汚泥由来水素の製造・利用可能性WG
 - ◇ 事業化促進部会
 - ・ 廃石こうボードによるリン回収リサイクル事業WG

○ フォーラム等の開催

- ・ 例年、アクセスサッポロで開催される「北海道 技術・ビジネス交流会」（ビジネスEXPO）に合わせてフォーラムを開催しており、平成29年度は「資源リサイクルフォーラム2017～新素材・複合素材のリサイクルに向けて～」と題してセミナーと協議会の取組を紹介するパネルの展示を実施。